

令和5年度 日本史A・日本史B (50分)

注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけない。
- 2 出題科目、ページ及び選択方法は、下表のとおりである。

出題科目	ページ	選 択 方 法
日本史A	1～22	左の2科目のうちから1科目を選択し、解答しなさい。
日本史B	23～50	

- 3 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせること。
- 4 試験開始の合図前に、監督者の指示に従って、解答用紙の該当欄に以下の内容をそれぞれ正しく記入し、マークすること。

・①氏名欄

氏名を記入すること。

・②受験番号、③生年月日、④受験地欄

受験番号、生年月日を記入し、さらにマーク欄に受験番号(数字)、生年月日(年号・数字)、受験地をマークすること。

・⑤解答科目欄

解答する科目名を○で囲み、さらにその下のマーク欄にマークすること。

- 5 受験番号、生年月日、受験地が正しくマークされていない場合は、採点できないことがある。
- 6 解答科目が正しくマークされていない場合は採点できないので、必ず正しくマークすること。
- 7 解答は、解答用紙の解答欄にマークすること。例えば、解答番号が 10 である問いに対して②と解答する場合は、次の(例)のように解答番号10の解答欄の②にマークすること。

(例)

解答番号	解 答 欄			
10	①	②	③	④

- 8 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけない。
- 9 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってよい。

日 本 史 A

(解答番号 ~)

1 もと会津藩士である陸軍軍人柴五郎^{しばごろう}の前半生に関連するできごとをまとめた年表について、後にある問1～問8に答えよ。

年 表

年	できごと
1860	会津藩士の子として生まれる。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
1868	戊辰戦争において会津藩が降伏し、藩主松平容保が江戸へ護送される。 (a) (b)
1869	捕虜として江戸へ護送される。
1870	家族とともに斗南藩 ^{となみ} (注)へ移住し、厳しい生活を送る。
1872	上京し、知人の家を転々とする。【ア】・・・・・・・・・・・・・・・・
1873	陸軍幼年学校に合格し、フランス式の訓練を受ける。
1877	陸軍士官学校へ進学する。
1884	陸軍中尉として北京などに駐在する。・・・・・・・・・・・・・・・・
1895	日清戦争へ出征する。
1900	清国公使館駐在武官となる。
1904	日露戦争へ出征する。【イ】・・・・・・・・・・・・・・・・

(注) 領地を没収された会津藩が下北半島(現在の青森県)で再興を許された藩。

- 問 1 下線部分^(a)戊辰戦争に際して、新政府から会津藩の「討伐」を命じられた仙台藩は、次のような建白書(意識してある)を新政府に提出しようとした。この建白書で書かれているできごとにおいて、長州藩がとった行動とそのできごとの名称の組合せとして適切なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

先年、長州兵が天皇陛下に向かって発砲したことがある。あのときは一時の軽率な過ちであった。ただし過ちといってもやはり宮城^{きゅうじょう}に向かったの発砲だから、朝敵の汚名を着せられた。

(『東北の明治維新 痛恨の歴史』より作成)

長州藩がとった行動

- ア 藩主の行列を横切ったイギリス人を殺傷した。
- イ 勢力回復のため、池田屋事件をきっかけに京都へ攻め上った。

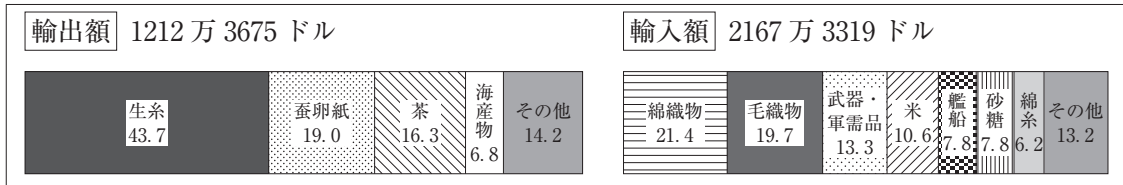
できごとの名称

- ウ 生麦事件
- エ 禁門の変

- ① アーウ ② アーエ ③ イーウ ④ イーエ

問 2 下線部分**会津藩が降伏し**に関連して、会津藩と同様に「討伐」の対象とされた庄内藩は、戊辰戦争後旧藩士を中心に荒地を開墾し、大規模な養蚕施設群を建設することで国家に貢献して、「賊軍」の汚名をそそごうとした。このことについて述べた文の **A** **B** に当てはまる語句の組合せとして適切なものを、グラフ1を参考にして下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **2**。

グラフ1 1867年の主要貿易品の割合(単位：%)



文

1867年における幕末の貿易収支は **A** の状態にあった。庄内藩士は養蚕業をさかんにすることで **B** , 外貨を獲得し貿易収支の改善をめざした。

- ① A—黒字 B—生糸の輸出を増やし
- ② A—黒字 B—綿織物および綿糸の輸入を減らし
- ③ A—赤字 B—生糸の輸出を増やし
- ④ A—赤字 B—綿織物および綿糸の輸入を減らし

問 3 次の文は、年表中の【ア】の時期の東京のようすを述べた柴五郎の回顧録である。この時期の東京のようすとして適切でないものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **3**。

東京を出て東京に戻る、その間わずか二年あまりだが、いまや帝都としての偉容を備え、街ゆく人の足どりも変わった。…(中略)…このたび東京へ来て目につくのは、断髪、剃刀した姿が多いことだ。

(石光真人『ある明治人の記録 改版』より作成)

- ① 新橋と横浜が線路で結ばれていた。
- ② 郵便制度が実施されていた。
- ③ 電信線が架設されていた。
- ④ 文化住宅が多く建てられていた。

問 4 年表中の【イ】に関連して、日露戦争の国際的背景を風刺した図1・2から考察できることについて述べた文ア・イの正誤の組合せとして適切なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 4。

図 1

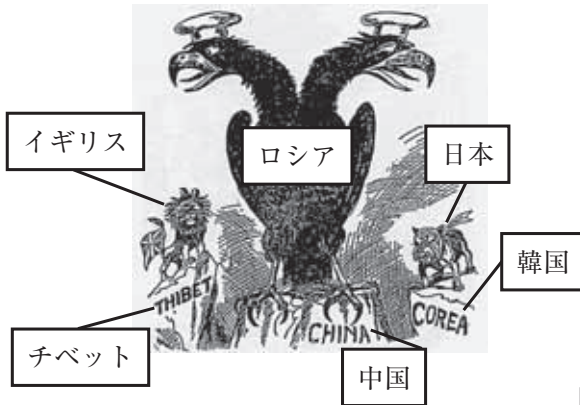


図 2



「アメリカはドアを閉ざしたままにはしておかないだろう」

(石和静『風刺画にみる日露戦争』より作成)

ア 中国での利権をめぐる日本とイギリスはそれぞれロシアを脅威に感じており、それが日英間の同盟締結の一因となった。

イ アメリカは満州への経済的進出をねらっており、ロシアの満州への影響力を取り除きたいと考えていた。

① アー正 イー正

② アー正 イー誤

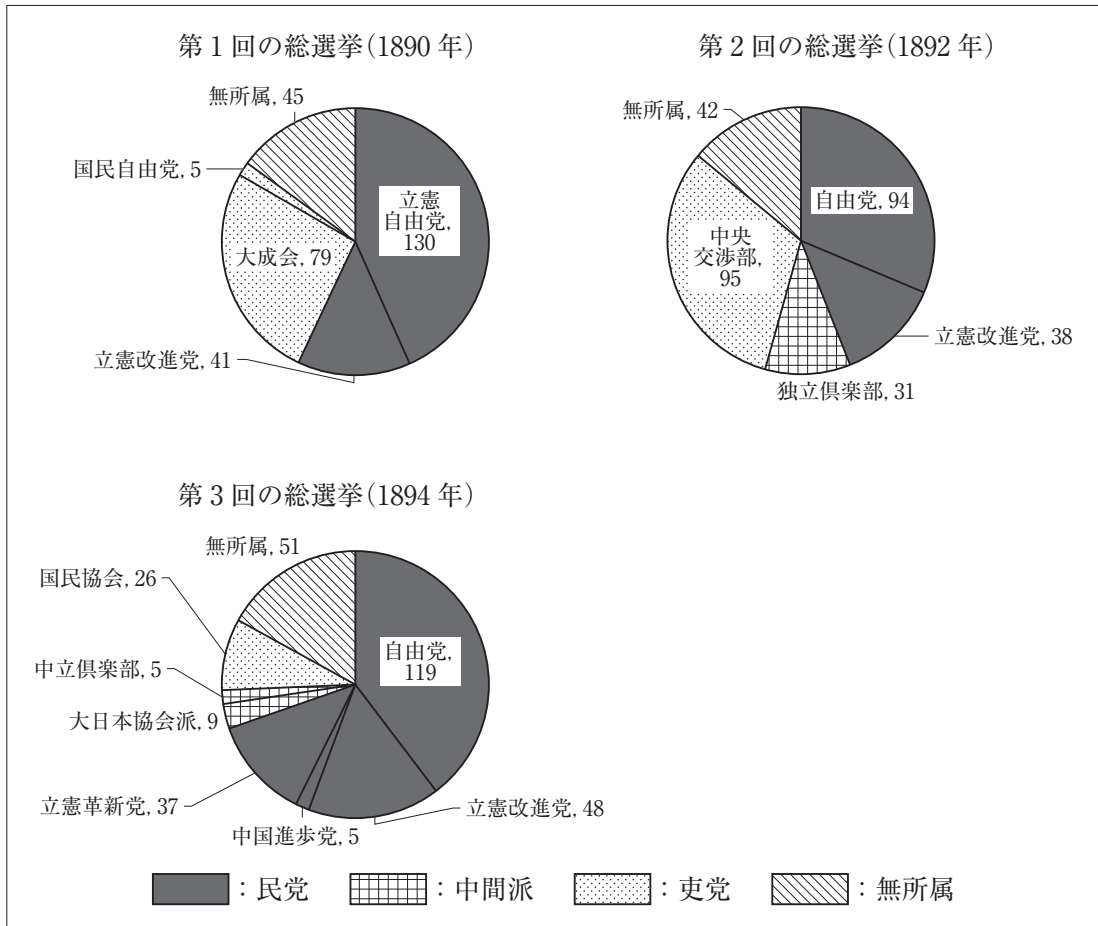
③ アー誤 イー正

④ アー誤 イー誤

問 5 年表中の **Z** の期間に行われた衆議院議員総選挙の結果を表したグラフ 2 を参考に、この期間の衆議院の動向について述べた文として適切なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **5** 。

グラフ 2

(円グラフの数字は議席数を表す)



- ① 第 2 回の総選挙では品川弥二郎による選挙干渉が行われたが、「民党」が「吏党」を上回る議席を獲得した。
- ② 第 3 回の総選挙では条約改正問題を背景に、「吏党」が大きく議席を伸ばした。
- ③ いずれの総選挙においても、大隈重信が結成した政党が第一党であった。
- ④ いずれの総選挙においても、「吏党」が過半数の議席を獲得した。

問 6 次の文は、柴五郎が1901年に行った講演の記録の一部である。 に当てはまる語と、講演の前年に が起こした事件の背景について述べた文の組合せとして適切なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

近年になってからは、清がだんだん振るわなくなりまして、外国人が清国中のある部分を借りるとか取るとかいうことになり、またキリスト教宣教師がたくさん入り込んで…(中略)…最初は無害でありました が、一種の激烈なる排外主義の団体に変わったのであります。

に当てはまる語

ア 義和団 イ 中国国民党

背景について述べた文

ウ 中国統一をめざす北伐が開始された。

エ 列強諸国による中国分割が進んだ。

① アーウ ② アーエ ③ イーウ ④ イーエ

問 7 次の文は、柴五郎の回顧録の一部である。この回顧録の中の手紙が書かれた時期として適切なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

兄・四朗から手紙が来た。

「今日薩摩人に一矢放たないと、あの世の方々に対して面目ないと考え、いよいよ本日征西軍に従軍するために出発する。凱旋の日におおう。…(後略)…」

(石光真人『ある明治人の記録 改版』より作成)

① 年表中の ② 年表中の
 ③ 年表中の ④ 年表中の より後

問 8 年表中の期間におこったできごとについて述べた次のア～ウを年代の古い順に正しく並べたものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

ア 地租改正反対一揆がおこった。

イ 「ええじゃないか」の集団乱舞が発生した。

ウ 民権派が三大事件建白運動を展開した。

① ア→イ→ウ

② ア→ウ→イ

③ イ→ア→ウ

④ イ→ウ→ア

2 次のⅠ・Ⅱについて、後にある問1～問8に答えよ。

Ⅰ

足尾銅山は、栃木県足尾町(現日光市)にかつて存在した鉱山である。足尾銅山は、が鉱毒問題を衆議院で取り上げたり、天皇に直訴しようとしたりしたことで広く知られる。足尾銅山は、江戸時代には幕府直轄の鉱山であったが、明治時代に入ると古河市兵衛が買収した。この頃、足尾銅山では大鉱脈が発見され、1884年には銅の生産量が日本一となった。これには技術革新による鉱山開発の進展も大いに関係している。

一方で、銅の精製の際に排出される鉱毒が渡良瀬川に注がれ、渡良瀬川流域が汚染されるようになった。渡良瀬川流域の住民の不満が高まると、1897年に政府から足尾銅山に対して鉱毒被害を防止せよとの命令が出された。また、足尾銅山の発展に伴い、足尾銅山に従事する労働者も増加した。足尾銅山内では労働者が労働環境や待遇に不満を持っており、1907年には彼らによる暴動が発生したが、軍隊が出動し鎮圧された。

足尾銅山の労働者の中には、県内外から移住してきた者も多くいた。足尾町の人口は、江戸末期には約3,000人だったが、1916年には38,000人をこえた。足尾銅山の周辺には娯楽施設が並び立ち、活況を呈した。足尾銅山の労働者だった人の記録によると、1930年代の足尾銅山周辺では、そうである。

問1 に当てはまる語句の組合せとして適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

- ① A—田中正造 B—まだ珍しかったテレビが設置してある店には人だかりができた
 ② A—田中正造 B—始まったばかりのトーキー(有声映画)を見に行く人が多かった
 ③ A—星 亨 B—まだ珍しかったテレビが設置してある店には人だかりができた
 ④ A—星 亨 B—始まったばかりのトーキー(有声映画)を見に行く人が多かった

問 2 下線部分銅の生産量について、次の表 1 は 19 世紀後半における日本国内の銅生産量および銅輸出量の推移を示している。表 1 から読み取れることについて述べた文ア・イの正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 10。

表 1 日本国内の銅生産量および銅輸出量の推移

年	銅生産量 (トン)	銅輸出量 (トン)
1874	2,107	130
1879	4,628	2,696
1884	8,888	5,182
1889	16,254	10,101
1894	19,908	15,242

(『足尾鉍毒事件と農学者の群像』より作成)

ア 1894 年の銅生産量と銅輸出量は、ともに 1874 年の 10 倍以上であった。

イ 足尾銅山の銅生産量が日本一になった年から 1894 年までの表 1 中のいずれの年も、日本の銅生産量の 50 % 以上の銅が国外に輸出された。

① アー正 イー正

② アー正 イー誤

③ アー誤 イー正

④ アー誤 イー誤

問 3 下線部分技術革新による鉍山開発が行われた時期は、日本で産業革命が進展していた時期と重なる。1880～90 年代の産業の状況について述べた次のア～エの文の組合せとして適切なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 11。

ア 大阪紡績会社が、綿糸の大規模機械生産を始めた。

イ 海運業・造船業の活況で、日本は世界第 3 位の海運国となった。

ウ 猪苗代・東京間の長距離送電に成功し、大規模水力発電が展開した。

エ 製糸業では器械製糸の生産量が座繰製糸の生産量をしのぎ、生産の中心となった。

① アーウ

② アーエ

③ イーウ

④ イーエ

問 4 下線部分^(c)軍隊が出動し鎮圧に関して、近代の日本でおこった事件について述べた次のア～ウを、年代の古い順に正しく並べたものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号は

12

。

ア 青年将校たちが首相官邸や警視庁などを襲い、内大臣や大蔵大臣らを殺害したクーデタがおこったが、反乱軍として鎮圧された。

イ 日本支配下の朝鮮で独立を求める運動が盛り上がり、朝鮮全土で大衆運動が展開されたが、朝鮮総督府は軍隊を動員して弾圧した。

ウ 「困民党」を称する農民が負債の減免や減税をさげび、多数の民衆とともに警察や郡役所などを襲撃したが、政府は軍隊を派遣して鎮圧した。

- ① ア→イ→ウ ② イ→ア→ウ ③ ウ→ア→イ ④ ウ→イ→ア

II

表2 20世紀前半における日本国内の銅生産量と銅の価格の推移

年	銅生産量 (トン)	1トン当たりの 銅の価格(円)
1912	62,422	644.8
1913	66,501	631.7
1914	70,643	554.4
1915	75,416	712.5
1916	100,636	1,091.2
1917	108,038	1,098.6
1918	90,341	1,000.5
1919	78,443	861.5
1920	67,792	701.8
1921	54,957	601.3

表3 20世紀半ばにおける日本国内の銅生産量と銅の価格の推移

年	銅生産量 (トン)	1トン当たりの 銅の価格(円)
1936	77,973	854.4
1937	86,728	1,197.8
1938	95,241	1,091.5
1939	96,050	1,063.4
1940	99,840	1,322.5
1941	98,707	1,800.0
1942	101,956	1,800.0
1943	111,360	1,800.0
1944	111,213	1,800.0
1945	40,205	1,800.0

(表2・表3はいずれも『本邦鉱業の趨勢』より作成)

会話文

生徒X：私は、20世紀前半の時期における、日本の銅の生産について調べました。表2がその結果です。1916年から1918年までの期間は、その前後の時期に比べると、銅生産量や銅の価格が大きく上昇しています。

生徒Y：そうですね、この期間はちょうど日本が大戦景気の頃ですね。

生徒X：はい、この頃は C ので、銅をはじめとした鉱業分野も発展しました。しかし、大戦景気が終わると銅の需要が減り、銅の価格も下がります。このことに伴い、同時に鉱山労働者も減少していくと推測できます。

先生：この時は足尾銅山でも大規模なストライクが行われようとしていました。それに合わせて結成された労働組合が、解雇の抑制や賃金の引き上げを要求したのです。しかし、そのような苦しい状況下でも、労働者たちは労働の合間の楽しみとして運動会を実施したり文学作品を作ったりもしていました。^(d)

生徒Y：それは興味深いですね。私は、20世紀半ばの銅の生産について調べました。表3からは、日中戦争が始まると日中戦争前に比べ、銅の生産量もその価格も上昇していることが分かります。私は、この時期には企業の利益も大きくなるので、労働組合は賃金の引き上げを要求したと考えました。

先生：1941年から太平洋戦争の終結まで、銅の価格が一定であることに注目しましょう。この時期には D などの影響で、銅山が利益を得にくくなっており、賃金の引き上げを要求できる状態ではありませんでした。

生徒X：時代によって、労働者のおかれた状況も大きく変わるのでね。

先生：戦後は労働組合の組織も新しくなります。1973年の足尾銅山閉山まで、労働者のための組織として経営者側とさまざまな交渉を行いました。

生徒Y：政治・社会状況と、企業や産業、組合の動きは、密接に結びついているのでね。

問 5 に当てはまる語句の組合せとして適切なものを、次の

①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

- ① C—大東亜共栄圏の建設のために物資輸出の必要性が高まった
D—産業合理化を行ったうえでの金輸出解禁
- ② C—大東亜共栄圏の建設のために物資輸出の必要性が高まった
D—国家総動員法に基づく価格等統制令
- ③ C—ヨーロッパへの軍事関係物資の輸出が増加した
D—産業合理化を行ったうえでの金輸出解禁
- ④ C—ヨーロッパへの軍事関係物資の輸出が増加した
D—国家総動員法に基づく価格等統制令

問 6 下線部分労働の合間の楽しみとして足尾銅山で行われた各種行事や文化活動は、当時の世の中を反映しているものも多い。第一次世界大戦の開始から太平洋戦争の終結までの足尾でのできごとと、その背景の組合せとして適切なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号は 。

足尾でのできごと

ア 「銅山体育会」が発足し、全国大会出場をめざし練習に励んだ。全国大会では「国防競技」といった軍事的な競技も行われた。

イ 銅山の閉鎖に伴い、銅山で働いていた人びとが「鉱山閉づる心渴きて雪に伏す」などの俳句を詠んだ。

背景

ウ 国民精神総動員運動の実施などを背景として、あらゆるものが戦争と結びつけられた。

エ 産業構造が高度化する中で、石油へのエネルギーの転換が進んだ。

- ① アーウ ② アーエ ③ イーウ ④ イーエ

問 7 下線部分労働者のおかれた状況は時代によって大きく変化した。労働者の状況や労働運動にかかわる次のア～ウの資料(それぞれ意識, 抜粋してある)を, 資料の作成された年代の古い順に正しく並べたものを, 下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 15。

ア

第3条 工場主は15歳未満の者と女子に対して, 1日について, 12時間を超えて仕事につかせることはできない。

イ

一 我らは天皇の統治を翼賛したてまつり, 全ての産業を国に報いるべく発展させ, 天皇国家の隆盛を期する。

ウ

我らはここに日本初の労働祭(メーデー)を挙げる。労働祭は労働者の自覚, 訓練, 団結を表現する祝祭にして, この祝祭の歓喜は労働者のみこれを知る。

- ① ア→イ→ウ ② ア→ウ→イ ③ イ→ア→ウ ④ ウ→ア→イ

問 8 下線部分政治・社会状況に関して, 表3に示された期間における日本国内の政治・社会の状況として適切なものを, 次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 16。

- ① 国体の変革や, 私有財産制度を否認する者を処罰する治安維持法が制定された。
 ② 資材と資金を石炭・鉄鋼などに集中する傾斜生産方式が採用された。
 ③ 砂糖などの物資が配給制や切符制になるなど, 生活必需品の統制が強まった。
 ④ 重要産業統制法が制定され, 産業部門ごとにカルテルの結成が認められた。

3 次のⅠ～Ⅲについて、後にある問1～問8に答えよ。

Ⅰ

表1 日本の貿易額の推移

年	円で表した額(単位:百万円)			ドルで表した額(単位:百万ドル)			赤字 2 に対する赤字 1 の割合
	輸出額	輸入額	赤字 1	輸出額	輸入額	赤字 2	
1946	2,260	4,069	1,808	103	305	202	9.0
1947	10,148	20,265	10,117	174	524	350	28.9
X 1948	52,022	60,287	8,265	258	684	426	19.4
1949	169,843	284,455	114,613	510	905	395	290.2
1950	298,021	348,196	50,175	820	974	154	325.8
1951	488,777	737,241	248,465	1,355	1,995	641	387.6
Y 1952	458,243	730,352	272,108	1,273	2,028	755	360.4
1953	458,943	867,469	408,526	1,275	2,410	1,135	359.9
1954	586,525	863,785	277,260	1,629	2,399	770	360.1

問1 表1中 X の期間について説明した次の文の A B に当てはまる語句の組合せとして最も適切なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号は 17 。

「赤字 2 に対する赤字 1 の割合」から、ドルに対する円の価値の推移について考えることができます。このことから、X の期間の為替相場は A が進む傾向にあったと考えられます。また、この期間には、日本経済を国際経済に連結させるために B , 国際競争の中での輸出の振興がはかられました。これらのことが、1949年以降に貿易額が増加した背景だと考えられます。

- ① A—円 高 B—1ドル=360円の単一為替レートが設定され
- ② A—円 高 B—為替相場が経済状況に応じて変動するしくみが採用され
- ③ A—円 安 B—1ドル=360円の単一為替レートが設定され
- ④ A—円 安 B—為替相場が経済状況に応じて変動するしくみが採用され

問2 表1中 Y の期間における日本の貿易について述べた文として適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 18 。

- ① アメリカ合衆国の軍隊が日本に軍需品を多く発注したことで、日本経済が好況になった。
- ② 日米通商航海条約が改正され、日本が関税の税率を自由に設定できるようになった。
- ③ 世界恐慌を背景に、アメリカ合衆国向けの生糸の輸出量が激減し、製糸業が打撃を受けた。
- ④ アメリカ合衆国との貿易摩擦が激しくなり、牛肉やオレンジの輸入が自由化された。

II 日本と大韓民国との間で1965年に得られた合意

資料1 日韓基本条約(抜粋)

第一条 両締約国間に外交及び領事関係が開設される。両締約国は、大使の資格を有する外交使節を遅滞なく交換するものとする。また、両締約国は、両国政府により合意される場所に領事館を設置する。

第二条 1910年8月22日以前に大日本帝国と大韓帝国との間で締結されたすべての条約及び協定は、もはや無効であることが確認される。

資料2 大韓民国との請求権・経済協力協定(抜粋)

第一条 1 日本国は、大韓民国に対し、
(a) 現在において1,080億円に換算される3億合衆国ドルに等しい円の価値を有する日本国の生産物及び日本人の役務を、この協定の効力発生の日から10年の期間にわたって無償で供与するものとする。…(中略)…

第二条 1 両締約国は、両締約国及びその国民(法人を含む。)の財産、権利及び利益並びに両締約国及びその国民の間の請求権に関する問題が、1951年9月8日にサンフランシスコ市で署名された日本国との平和条約第四条(a)に規定されたものを含めて、完全かつ最終的に解決されたこととなることを確認する。

問3 資料1、資料2について述べた次のア～エの組合せとして最も適切なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

- ア 資料1の条約に基づき、日本と大韓民国との間の国交が正常化した。
イ 資料1の条約によると、二十一カ条の要求が無効であることが確認された。
ウ 資料2によると、日本は大韓民国に対して高い金利を設定して資金を貸し付けた。
エ 資料2によると、「請求権に関する問題」が解決されたことが確認された。

- ① アーウ ② アーエ ③ イーウ ④ イーエ

問4 下線部分 1951年9月8日にサンフランシスコ市で署名された日本国との平和条約の内容について述べた文として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号は 。

- ① 日本は、アメリカ合衆国駐留軍の駐留経費を分担することになった。
② 世界の主要国が、国家の政策の手段としての戦争を放棄した。
③ 日本は、連合国の占領から脱して主権を回復し国際社会に復帰した。
④ ドイツとイタリアが、東アジア・東南アジアにおける日本の指導的地位を認めた。

Ⅲ

表2 20世紀以降の世界のできごと(できごとは年代の古い順に並べてある)

日本の勢力下にある諸地域の政治指導者が東京に集められ、大東亜会議がひらかれた。	P
周恩来とネルーの主導により、インドネシアで <u>アジア＝アフリカ会議</u> がひらかれた。 (a)	Q
フランス大統領の提唱で、 <u>先進国首脳会議(サミット)</u> が初めてひらかれた。 (b)	R
アメリカ合衆国とソヴィエト連邦の両首脳が、地中海のマルタ島で会談した。	S
気候変動枠組条約第3回締約国会議がひらかれ、京都議定書が調印された。	

問5 次の①～④のうち、下線部分アジア＝アフリカ会議がひらかれたことと最も関係が深い歴史的事象について述べたものを一つ選べ。解答番号は 。

- ① 「冷戦の終結」が宣言された。
- ② ブロック経済圏が成立した。
- ③ 総力戦体制がととのえられた。
- ④ 「第三世界」の諸国が台頭した。

問6 次の①～④のうち、下線部分先進国首脳会議(サミット)が初めてひらかれた時期に最も近い時期における日本のようすについて述べた文として最も適切なものを一つ選べ。

解答番号は 。

- ① 「狂乱物価」と呼ばれる激しいインフレーションがおこった。
- ② 海外からの復員将兵や民間の引揚者をかかえて、国内の人口がふくれあがった。
- ③ 公職追放を解かれた政治家が、次々に政界に復帰した。
- ④ 東京都内の地下鉄車内で神経ガスが使用され、多数の被害者が出た。

問 7 次の資料 3 は、表 2 で示された期間に制定された日本の法律の条文の一部を示したものである。この法律が制定された時期として最も適切なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

資料 3

第一条 この法律は、国際連合平和維持活動及び人道的な国際救援活動に対し適切かつ迅速な協力を行うため、国際平和協力業務実施計画及び国際平和協力業務実施要領の策定手続、国際平和協力隊の設置等について定めることにより、国際平和協力業務の実施体制を整備するとともに、これらの活動に対する物資協力のための措置等を講じ、もって我が国が国際連合を中心とした国際平和のための努力に積極的に寄与することを目的とする。

① 表 2 中の ② 表 2 中の ③ 表 2 中の ④ 表 2 中の

問 8 表 2 で示された期間におけるできごとについて述べた次のア～ウを、年代の古い順に正しく並べたものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

ア イギリスのロンドンでオリンピックが開催されたが、連合国に占領されていたドイツや日本の選手団は参加を認められなかった。

イ ソヴィエト連邦がアフガニスタンに侵攻したことに抗議し、日本・アメリカ合衆国・西ドイツなどの国々が、モスクワで開催されたオリンピックに参加しなかった。

ウ アジアで初めての開催となるオリンピックが東京で実施されるにあたり、日本では鉄道の電化や高速道路網の整備が進み、東海道新幹線が開通した。

① ア→イ→ウ ② ア→ウ→イ ③ イ→ア→ウ ④ イ→ウ→ア

- 4 次の資料1～3(意識し、年代の古い順に並べてある)は、日本の教育に関する法令や報告書の一部である。これらの資料について生徒が作成したレポートを読み、後にある問1～問4に答えよ。

資料1

人は才能に応じ、努力してこれに従事し、そののち初めて生活し、産業を興し盛んにできる。だから、学問は立身の資本ともいうもので、人であれば皆学ぶべきである。…(中略)…
今度文部省で学制を定めいづれ教則も改正して布告するから、今後人民はすべて、たとえば村に不学の家がなく、家に不学の人がいないようにしてほしい。

資料2

第一条 大学は国家に必要な学問の理論やその応用を教授し、併せてその学問の奥義を研究することを目的とし、さらに人間形成を担い国家繁栄に向けた考え方を育成することにも配慮しなければならない。
第四条 大学は帝国大学や官立の大学の他にこの大学令の規定によって公立や私立の大学が設置されることを認める。

資料3

第一条 皇国の道に則って小学校教育を行い、国民の基礎的錬成を行う。
第四条 国民学校の教科には初等科にも高等科にも、国民科を置き、国民科の中には、修身、国語、国史、地理の科目を置く。

レポート

1 テーマと調査方法について

日本史の学習のまとめとして、身近な題材である学校に関する「教育」をテーマとした。近代以降の明治時代、大正時代、昭和時代の戦前の三つの時期における教育に関する資料を基に調査した。

2 調査の方針

社会や政治の状況と教育政策の関連について考察する。

3 考察

例えば、資料1は明治維新直後の政策について著したものの一部で、それまで幕藩体制の下で各藩の藩校や、各地域の寺子屋などによって支えられてきた教育が明治政府の中央集権の下で改めて推し進められるようすが示されている。資料1からは **A** という明治政府の考えを読み取ることができる。また、政府は産業育成の模範工場として、 **B** を設立し、ここで学んだ労働者が日本各地に先進的な知識や技術を伝えることを意図していた。

資料2を出した内閣は、寺内正毅内閣が **C** の責任を取って倒れたため組織された内閣であった。当時国内の都市化や工業化が進展する中、 **D** が求められた。そうした中で雑誌や新聞などのマスメディアを通じて大衆社会と呼ばれる社会が形成された。

資料3は戦争の影響が教育政策の中にも表れ始めた時期の資料であり、「皇国」という表現からは、教育政策の中に国家主義的な性格を読み取ることができる。実際、この時期には国民生活のさまざまな場面でも戦時体制がとられていた。

以上のように、資料1～3より、社会状況に合わせて教育政策が作られていることを考察することができた。

4 今後の課題

戦前の教育政策に関連して、戦後の教育は社会状況に合わせてどのような政策が形作られているのかを、さらに資料を収集したうえで調査したい。

問 1 レポート中の に当てはまる語句の組合せとして最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

- ① A—身分や家柄に見合った職に就くことが、産業発展に必要である
B—お雇い外国人を招いて富岡製糸場
- ② A—身分や家柄に見合った職に就くことが、産業発展に必要である
B—民間資本を活用した日本鉄道会社
- ③ A—全ての国民が学業を修めることが産業の発展につながる
B—お雇い外国人を招いて富岡製糸場
- ④ A—全ての国民が学業を修めることが産業の発展につながる
B—民間資本を活用した日本鉄道会社

問 2 レポート中の に当てはまる語句の組合せとして最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

- ① C—都市民衆や貧農らによる物価高に対する全国的な大騒擾
D—重化学工業から先端技術産業への産業の転換を支える技術者
- ② C—都市民衆や貧農らによる物価高に対する全国的な大騒擾
D—会社員・銀行員など知的労働を行う俸給生活者(サラリーマン)のような労働者
- ③ C—ジャーナリストや都市民衆によって展開された藩閥を批判する護憲運動
D—重化学工業から先端技術産業への産業の転換を支える技術者
- ④ C—ジャーナリストや都市民衆によって展開された藩閥を批判する護憲運動
D—会社員・銀行員など知的労働を行う俸給生活者(サラリーマン)のような労働者

問 3 資料 3 の教育政策の中に国家主義的な性格が含まれた背景を説明しているものとして最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

- ① 政府は薩摩、長州、土佐から御親兵をつのって軍事力を固める必要があった。
- ② 日本は日本海海戦で勝利したものの、兵員や弾薬が不足し戦争の継続が困難となっていた。
- ③ 朝鮮での大規模な農民の蜂起に対応して朝鮮半島に派兵をした結果、戦争に発展した。
- ④ 長引く戦争のために、一国一党的な政治体制を確立する必要があった。

- 問 4 次の資料4の報告書を受けて日本政府が**発布したもの**(必要に応じて意識してある)と、資料4から考えられることの組合せとして最も適切なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

資料4

使節団の来訪は、少なからぬ自由主義的な日本の教育者たちに希望をかき立てた。このように、軍の招請と日本市民の希望とを一つに結んで、我々は、この歴史的時期に厳粛な気持ちを以て来訪したのである。…(中略)…

軍事的占領が日本側の自由主義的指導者の協力を得て、すでに大まかな地ならしを終わっていることを発見し、我々は大いに安心した。日本の戦争への意志は優勢な力によって打ち砕かれ、国家神道及び武力侵略の精神は、直接的な諸指令によって学校から放逐されつつある。教科課程と教科書の改訂も、教職中の有害分子の周到なる粛清とともに、軌道に乗っている。…(中略)…

もし我々が、日本人の民主主義的な潜在能力を信じず、健全な文化を再建する能力を信じなかったら、ここにこうしてきているはずはないのであるから。

発布したもの

- ア 教育は、人格の完成を目指し、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を備えた心身ともに健康な国民の育成を期して行われなければならない。
- イ 朕が思うに、歴代の天皇が国を治められたのは、広く遠くまで道徳が行き渡り、道徳が深く厚かったからなのです。国民が忠義に厚く、よく孝行し、億兆の心の一つにして、その世代において美徳をなしてきたことが、我が国の国のあり方の本質であり優れた点であり、教育の根本であり核心部分でもあるのです。

資料4から考えられること

- ウ 「使節団」が日本を訪れた時には、連合国の占領によって日本国内にも自由主義的な考え方が広がりつつあったと評価されていた。
- エ 国家神道及び武力侵略の精神をなくすためには、道徳心や忠孝の行いが根本であり、核心部分でもあると考えられていた。

- ① アーウ ② アーエ ③ イーウ ④ イーエ

(これで日本史Aの問題は終わりです。)

日 本 史 B

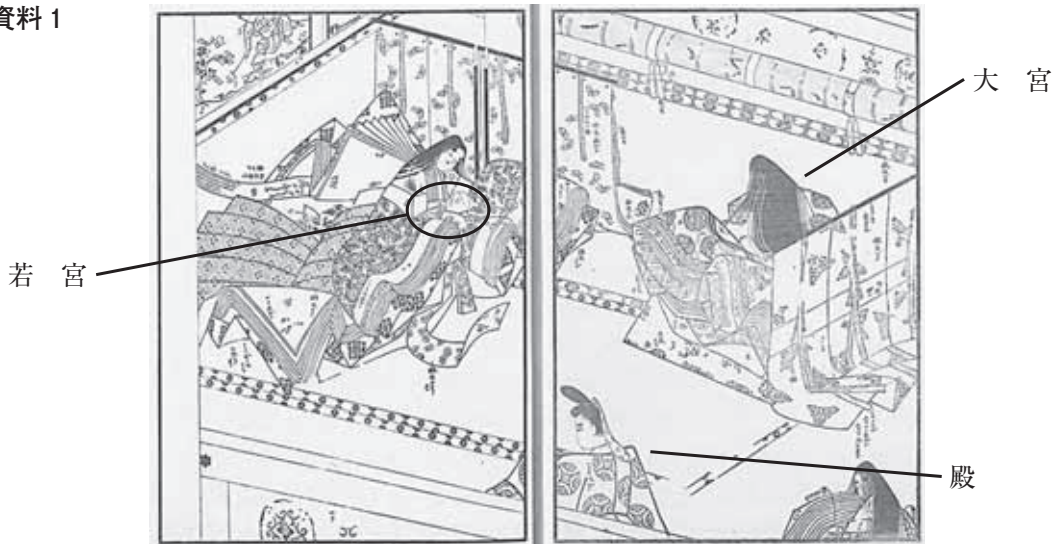
(解答番号 1 ~ 28)

1 後にある問1～問4に答えよ。

絵と文を並べて巻物に書き入れる「絵巻物」は日本特有の絵画形式である。絵巻物の種類はさまざまで、『伴大納言絵巻』など A ものもある。資料1・2は『紫式部日記絵巻』のうち、若宮^{あつひら}(敦成親王)が生まれてから50日目の祝い^(a)(五十日の祝い)の場面を描いた絵と、その文である。

資料1では、若宮の成長を喜ぶ人びとのようすが描かれているが、絵巻物の手法として、本来は存在しているはずの B が描かれていない。

資料1



資料2 (意識してある)

殿の上(源倫子^{りんし})が若宮をお抱きになり、膝をすすめて出て来られ、灯火に照らされるご様子、物腰は、格別にご立派である。赤色の唐衣^{からころも}に、地摺^{じずり}(注1)の御裳を、きちんとお召になっているのも、もったいなくらい素晴らしく見える。大宮(藤原彰子)は、葡萄^{えび}(注2)染めの五重の御衣に、蘇芳^{すおう}(注3)の小袿^{こうちぎ}をお召になられている。殿(藤原道長)が、祝いの餅を若宮に差し上げなさる。

(注1) 模様を摺りだした織物。 (注2・3) どちらも色を示している。

問 1 に当てはまる語句の組合せとして最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

- ① A—政治的な事件を題材とした B—屋根と天井
- ② A—政治的な事件を題材とした B—顔の輪郭線や耳
- ③ A—狩野派によって描かれた B—屋根と天井
- ④ A—狩野派によって描かれた B—顔の輪郭線や耳

問 2 下線部分(a)紫式部について述べた文として適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

- ① 庶民の間で流行した今様に親しみ、歌謡集である『梁塵秘抄』を残した。
- ② 農民の貧しさや里長の過酷な税の取り立てのようすを歌った「貧窮問答歌」の作者である。
- ③ 四季の情緒などを記した随筆集である『枕草子』を書いた。
- ④ 貴族社会を題材とした、かな文字の作品である『源氏物語』を著した。

B

問 3 下線部分唐衣とは、唐服を模した着物である。当時は唐物の入手も、貿易を行う目的の一つであり、大宰府に設けられた鴻臚館(b)（筑紫館と呼ばれた）は外交使節を迎える施設として使用された。次の資料 3 は『日本書紀』に見える鴻臚館の記述である。資料 3 について説明した文として適切なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 3。

資料 3 (意識してある)

持統天皇の即位元年

・ 9月23日に、新羅が王子金霜林、こんそうりん 綏きゆうさん 浪らん 金薩慕こんざちも(注4)らを遣わして、新羅の政治のことを奏上し、みつぎ 調賦を差し出した。筑紫大宰おおみこともち(注5)が天皇の亡くなったことを霜林らに告げると、すぐその日に霜林らは喪服をつけ、東に向かって三たび礼拝し、三たび涙を流した。

持統天皇の即位 2 年

- ・ 1月1日に、皇太子である草壁皇子は公家や役人を従えて、亡き天皇が安置されている場所に詣でて、涙を流した。
- ・ 1月23日に、天皇が亡くなったことを新羅の金霜林らに持統天皇が伝えと、金霜林らは三たび涙を流した。
- ・ 2月2日に、筑紫大宰が新羅の調賦として金・銀・絹・布・皮・銅・鉄など十余種の物、別の献上物として仏像・彩色した絹・鳥・馬など十余種の物をたてまつった。
- ・ 2月10日に、霜林らを筑紫館でもてなし、筑紫大宰がそれぞれに贈り物を差し上げた。
- ・ 2月29日に、霜林らは帰国の途についた。

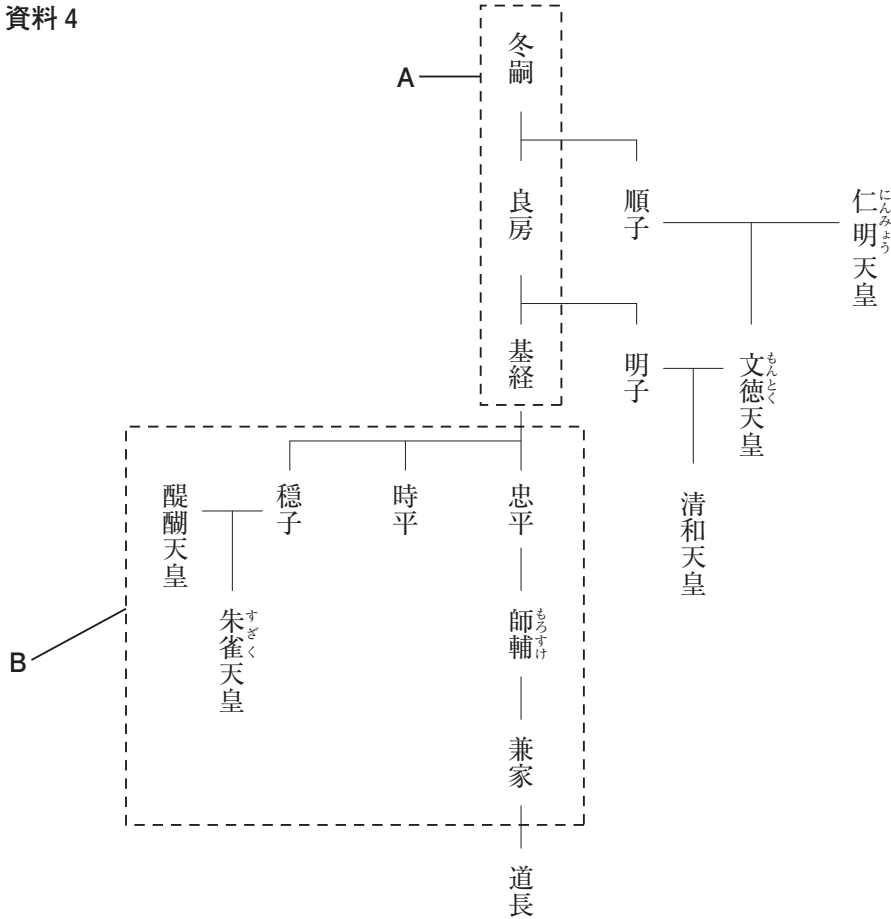
(注4) 新羅の使者の称号と名前。 (注5) 筑紫の長官。

(『日本書紀』より作成)

- ① 資料 3 中にみられる亡くなった天皇とは、推古天皇のことである。
- ② 金霜林らが持参した品物は、民間の貿易品として取り引きされた。
- ③ 金霜林ら新羅の使節が来日したのは、白村江の戦いの後である。
- ④ 資料 3 の内容から、新羅から来た使節たちは平城京へ赴いたと考えられる。

問 4 次の資料 4 は資料 1 の絵巻物に描かれた人びとについての家系図，資料 5 は家系図中の人びとについて書かれた歴史書の一部である。これらの資料について述べた文の正しい組合せを，下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 4。

資料 4



資料 5 (意識してある)

基経公の極楽寺，忠平公の法性寺，九条殿(藤原師輔)の楞嚴院，それから聖武天皇のご建立になった東大寺も，仏だけは大きくいらっしゃいますが，それでもやはり，この道長公の無量寿院には肩を並べることができません。まして，それ以外の寺々はお話にもなりません。(『大鏡』より作成)

- ア Aで示された人びとは，いずれも天皇となった孫がいる。
- イ Bで示された人びとが活躍した時代には，遣唐使が何度も派遣された。
- ウ 資料 5 の歴史書は，琵琶法師の弾き語りによって庶民に親しまれ，後世に伝えられた。
- エ 資料 5 には，鎮護国家を目的として 8 世紀の半ばに建てられた寺院が書かれている。

- ① アーウ ② アーエ ③ イーウ ④ イーエ

2 次のⅠ・Ⅱについて、後にある問1～問4に答えよ。

Ⅰ

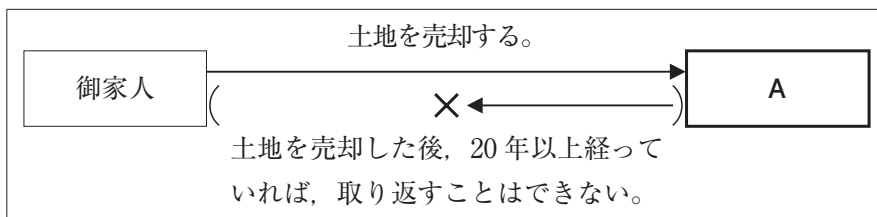
中世の歴史を考える上で「徳政」は重要な意味を持っている。「徳政」の本質は社会を「本来のあるべき姿へ戻すこと」にあり、天変地異や災害、為政者の代替わりを契機として行われるものとされた。鎌倉時代も室町時代も、将軍の代替わりなどを機に「徳政」が行われた。資料1はそのことに関連する法令である。こうした法令が出された背景には、御家人の経済的困窮^(a)があったと考えられる。

資料1 (意識してある)

質入れや売買された土地の事
 所領を質に入れて流してしまったり売買することは、御家人たちが困窮するものである。今後は禁止する。以前に売却した土地については本来の持ち主が領有して支配せよ。ただし買い主が御家人のとき、幕府が下文や下知状で公認した場合、またはその支配が20年以上経っている場合は、幕府恩給地、先祖伝来の所領のいずれかを問わず、取り返すことはできない。…(中略)…非御家人や庶民らが質流れで買い取った土地については、何年経ていようとも、売り主の御家人が取り返して支配することにする。

問1 次の図は資料1の内容の一部を模式的に表したものである。資料1の法令を出した主体と図中の **A** に当てはまる語句の組合せとして最も適切なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **5**。

図



主体

- ア 朝廷 イ 幕府

A に当てはまる語句

- ウ 御家人 エ 非御家人・庶民

- ① アーウ ② アーエ ③ イーウ ④ イーエ

問 2 下線部分御家人について、次の資料 2 はある時期の御家人のようすを表したものである。
 この資料 2 について説明した文章中の に当てはまる語句の組合せとして最も適切なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。
 解答番号は 。

Ⓑ

資料 2



資料 2 には との戦いに備えているようすが描かれている。菊池武房が腰を下ろしている建造物は に面して築かれた、防御のための施設である。幕府はこのような建造物をつくるため、御家人のみならず非御家人も動員した。

- ① B—東国の武士たちが、「新皇」を称する人物 C—大阪湾
- ② B—東国の武士たちが、「新皇」を称する人物 C—博多湾
- ③ B—九州に所領を持つ武士たちが、異国の軍 C—大阪湾
- ④ B—九州に所領を持つ武士たちが、異国の軍 C—博多湾

Ⅱ

室町時代になり経済が発展すると、都市の人びとは安定した取引秩序を維持するために、^(b)「徳政の免除」を各地の支配者に求めるようになった。この場合の「徳政」は債務の取消しを意味している。資料3はこうした債務の取消しに関する法令である。

資料3

定 安土山下町中へ

- 一、安土山下町中が楽市の地とされた以上は、座を認めず、一切の役や負担を免除する。
- 一、分国の中で債務関係の破棄を命ずることがあっても、安土山下町だけは除く。

問3 下線部分経済が発展について、次の地図に記された●と○は、それぞれ銀、陶器のどちらかの産地を表している。^(b)資料3と地図について述べた文ア・イの正誤の組合せとして適切なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 7。

地図



ア 資料3の「安土山下町中」では、徳政令の発布にかかわらず債務の取消しは認められない。

イ 地図上の●は陶器の産地を、○は銀の産地を表している。

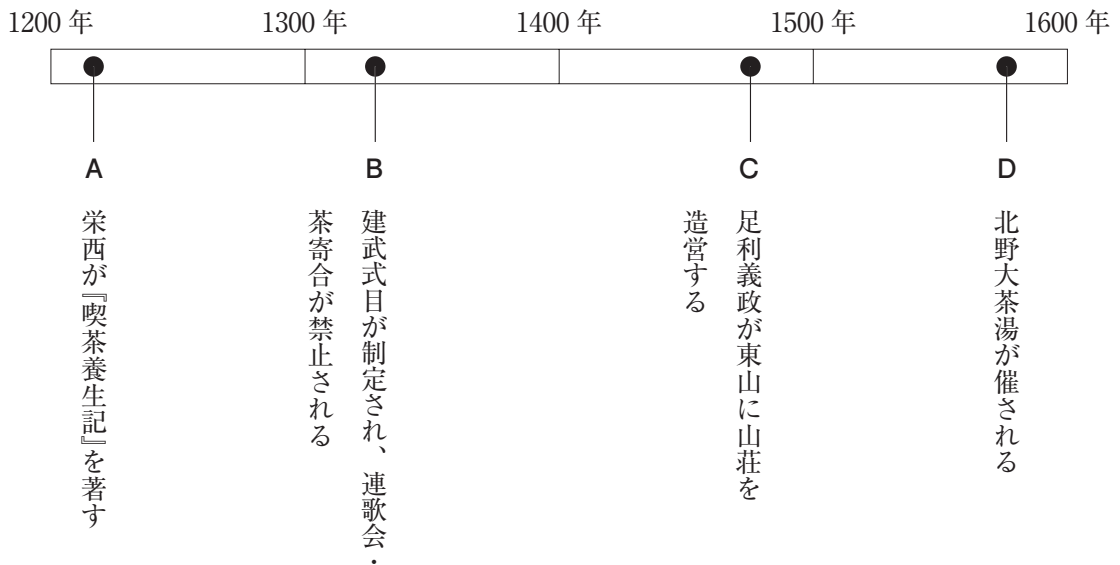
- | | | | | | |
|---|-----|-----|---|-----|-----|
| ① | アー正 | イー正 | ② | アー正 | イー誤 |
| ③ | アー誤 | イー正 | ④ | アー誤 | イー誤 |

問 4 次の資料 4 は、資料 3 の法令を出した人物について、宣教師のルイス・フロイスが書いたものである。下線部分茶の湯に関して示した図の説明として適切なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

資料 4

彼が格別愛好したのは著名な茶の湯の器、良馬、刀剣、鷹狩りであり、目前で身分の高いものも低いものも裸体で相撲をとらせることはなはだ好んだ。

図



- ① Aより以前には、茶の産地を当てる賭け事としての闘茶が流行した。
- ② AとBの間の時期に、池坊専慶によって茶室に飾る生花の芸術性が高められた。
- ③ Cの時期以降、禅宗の影響を受けた簡素な美を特徴とする侘茶が完成した。
- ④ Dのできごとは、資料 4 中の「彼」が行ったものである。

3 次の会話文について、後にある問1～問4に答えよ。

会話文

生徒X：私は、日本史の授業で出された課題レポートで、江戸時代の藩について調べてみました。

生徒Y：なぜ藩について調べようと思ったのですか。

生徒X：それは、藩が全国各地に存在しており、それぞれに特徴があると考えたからです。

生徒Y：そもそも藩とは、どのようなものを指す言葉ですか。

生徒X：藩とは、^(a)大名の領地とその支配機構を総称したものです。大名は、しだいに領内の一円支配を進めて、家臣を城下町に集住させました。17世紀半ば以降になると藩の職制も徐々に整備され、藩権力が確立されていきました。

生徒Y：そうなのですね。藩を研究していく中で、興味深い事例は何かありましたか。

生徒X：ありました。とくに私が興味深いと思った藩について表にまとめました。この他に現在の神奈川県に藩庁があった小田原藩という藩に関しても、興味深い資料が残されていました。

生徒Y：藩と一言にいてもさまざまな出自や違いがあったのですね。この後は、どのように研究を深めていく予定ですか。

生徒X：実は、それを今悩んでいるところなのです。これからの研究の進め方について、何かアドバイスをもらえませんか。

生徒Y：そうですね。例えば、いままで調べていない^(b)北方の藩を調べてみて、これまでに調べた藩と比較してはどうですか。

生徒X：それは良いですね。研究の幅が広がりをもつような気がしてきました。早速、図書館で調べてみたいと思います。

表 全国のさまざまな藩

藩名	喜連川藩 <small>きつれがわ</small>	狭山藩 <small>さやま</small>	日出藩 <small>ひじ</small>
藩主(大名)	喜連川氏	北条氏	木下氏
藩庁のあった現在の府県	栃木県	大阪府	大分県
18世紀後半の石高	5,000石	11,000石	25,000石
藩の概観	喜連川氏は、古河公方の流れをくむことから、幕藩体制下で特別な待遇を与えられた。無位無官ではあるが、参勤交代が免除され、諸大名に課せられた諸役も免除された。	北条氏康の子の氏規 <small>うじのり</small> は、小田原攻めの際に、和平斡旋に努めたことで、河内国に領地をたまわった。氏規の子の氏盛 <small>うじもり</small> の時に、石高が11,000石となり、大名に昇格した。	木下延俊 <small>きのしたのぶとし</small> が1601年に日出に入り、成立した。以降、木下氏が明治維新まで同地で藩主を世襲した。延俊の叔母が豊臣秀吉(木下藤吉郎と名乗ったことがある)の妻であったため、木下姓を名乗ることが許された。

資料(意識してある)

(小田原藩では)藩から自領内の漆うるしか搔き(注1)の者たちへお金を貸し渡し、彼らは、領内はもちろん、近くの外領や寺社領まで漆の木を買い取りに行き、入梅ころから始め10月頃まで漆搔きを行う。搔き取った漆の液は1か月に2、3度、小田原藩の国産方役所(注2)へ納めている。…(中略)…近年では、国産方役所で漆液の精製を行い、桶に詰め、江戸や尾張・駿河へ廻送し、販売している。国産方役所で入札を行う場合もある。1846年で8貫目入り80樽、1847年で8貫目入り70樽ほどの漆液が取り引きされた。

(注1) 漆の木に傷をつけ、漆の樹液を採取する生業のこと。

(注2) 領内の特産物の生産や流通を管理する藩の役所。

(江川文庫所蔵資料より作成)

問1 下線部分大名が行った政策について述べた次のア～ウを、年代の古い順に正しく並べたものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 9。

- ア 米沢藩の上杉治憲は、藩の専売制を強化し、藩校を設立して積極的な人材登用に努めた。
 イ 加賀藩の前田綱紀は、儒学者の木下順庵を重用し、学問の振興をはかった。
 ウ 薩摩藩の島津斉彬は、反射炉の築造や造船所の建設など、開明的な政策を実施した。

- ① イ→ア→ウ ② イ→ウ→ア ③ ウ→ア→イ ④ ウ→イ→ア

問 2 表から読み取れる内容を述べた次のア～エの組合せとして最も適切なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

- ア 参勤交代は、表中のいずれの大名も必ず実施することが義務付けられていた。
- イ 豊臣秀吉との戦いで滅ぼされた戦国大名の一族の流れをくむ大名がいた。
- ウ 石高が1万石未満であっても、大名として扱われることがあった。
- エ 表中のいずれの大名も、一度は幕府から転封を命じられたことがあった。

- ① アーウ ② アーエ ③ イーウ ④ イーエ

問 3 資料から読み取れる内容を述べた次の文ア・イの正誤の組合せとして最も適切なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

- ア 小田原藩では、漆液を特産品とし、藩の役所がそれを管理する体制をとっていた。
- イ 生産された漆液は、すべて上方に廻送され、その販売には蔵元・掛屋が関わった。

- ① アー正 イー正 ② アー正 イー誤
③ アー誤 イー正 ④ アー誤 イー誤

問 4 下線部分**北方の藩**について、生徒Xは調べて分かったことをレポートにまとめた。レポートの **A** **B** に当てはまる語句の組合せとして最も適切なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **12**。

B

レポート

A と交易を行った松前藩

松前藩は、**A** との交易を幕府から公式に認められたことで、「無高^{むだか}」でありながら、5万石相当の大名としての扱いを受けた。図は、シャクシャインの戦いが終わった後の時期の松前藩の役人と **A** の人びとを描いたものである。この図では、**A** の人びとは松前藩の役人に対して **B** 存在として描かれている。

図 松前藩の役人 **A** の人びと



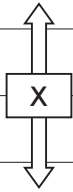
(函館市中央図書館蔵)

- ① A—アイヌ B—対等な
- ② A—アイヌ B—服属的な
- ③ A—ロシア B—対等な
- ④ A—ロシア B—服属的な

4 もと会津藩士である陸軍軍人柴五郎^{しばごろう}の前半生に関連するできごとをまとめた年表について、後にある問1～問4に答えよ。

年 表

年	できごと
1860	会津藩士の子として生まれる。
1868	戊辰戦争において会津藩が降伏し、藩主松平容保が江戸へ護送される。
1869	捕虜として江戸へ護送される。
1870	家族とともに斗南藩 ^{となみ} (注)へ移住し、厳しい生活を送る。
1872	上京し、知人の家を転々とする。【ア】
1873	陸軍幼年学校に合格し、フランス式の訓練を受ける。
1877	陸軍士官学校へ進学する。
1884	陸軍中尉として北京などに駐在する。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
1895	日清戦争へ出征する。
1900	清国公使館駐在武官となる。
1904	日露戦争へ出征する。【イ】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・



(注) 領地を没収された会津藩が下北半島(現在の青森県)で再興を許された藩。

問 1 次の文は、年表中の【ア】の時期の東京のようすを述べた柴五郎の回顧録である。この時期の東京のようすとして適切でないものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号は 13。

東京を出て東京に戻る、その間わずか二年あまりだが、いまや帝都としての偉容を備え、街ゆく人の足どりも変わった。…(中略)…このたび東京へ来て目につくのは、断髪、廢刀した姿が多いことだ。

(石光真人『ある明治人の記録 改版』より作成)

- ① 新橋と横浜が線路で結ばれていた。
- ② 郵便制度が実施されていた。
- ③ 電信線が架設されていた。
- ④ 文化住宅が多く建てられていた。

問 2 年表中の【イ】に関連して、日露戦争の国際的背景を風刺した図1・2から考察できることについて述べた文ア・イの正誤の組合せとして適切なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 14。

図 1

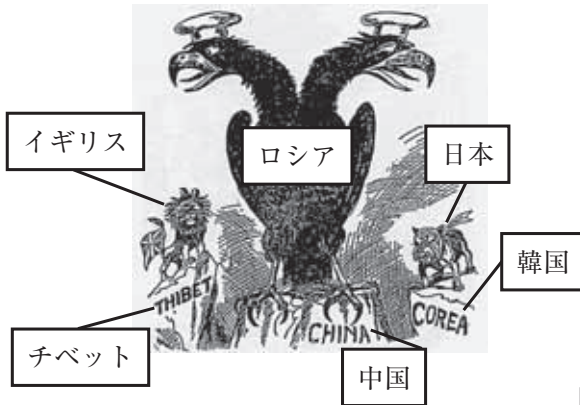


図 2



「アメリカはドアを閉ざしたままにはしておかないだろう」

(石和静『風刺画にみる日露戦争』より作成)

ア 中国での利権をめぐって日本とイギリスはそれぞれロシアを脅威に感じており、それが日英間の同盟締結の一因となった。

イ アメリカは満州への経済的進出をねらっており、ロシアの満州への影響力を取り除きたいと考えていた。

① アー正 イー正

② アー正 イー誤

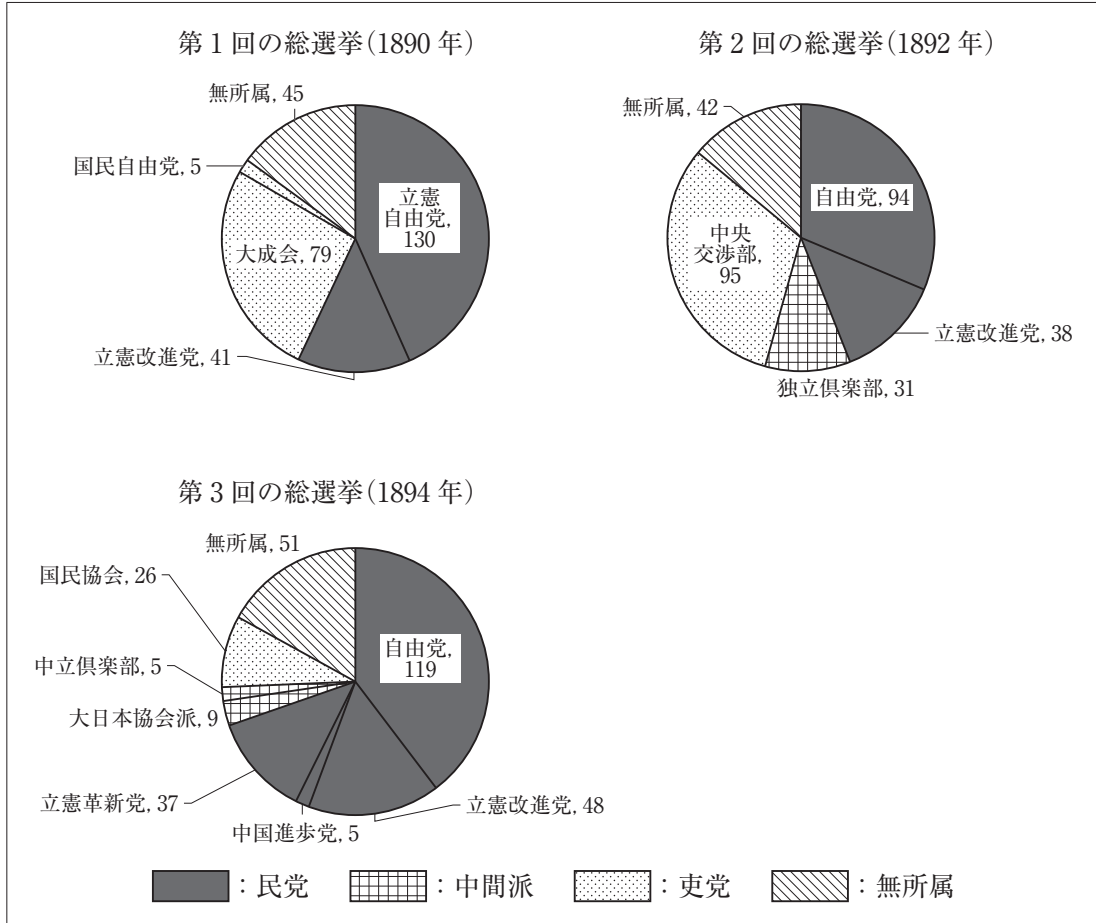
③ アー誤 イー正

④ アー誤 イー誤

問 3 年表中の **X** の期間に行われた衆議院議員総選挙の結果を表したグラフを参考に、この期間の衆議院の動向について述べた文として適切なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **15**。

グラフ

(円グラフの数字は議席数を表す)



- ① 第2回の総選挙では品川弥二郎による選挙干渉が行われたが、「民党」が「吏党」を上回る議席を獲得した。
- ② 第3回の総選挙では条約改正問題を背景に、「吏党」が大きく議席を伸ばした。
- ③ いずれの総選挙においても、大隈重信が結成した政党が第一党であった。
- ④ いずれの総選挙においても、「吏党」が過半数の議席を獲得した。

- 問 4 次の文は、柴五郎が1901年に行った講演の記録の一部である。□ に当てはまる語と、講演の前年に □ がおこした事件の背景について述べた文の組合せとして適切なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は □ 16 □。

近年になってからは、清がだんだん振るわなくなりまして、外国人が清国中のある部分を借りるとか取るとかいうことになり、またキリスト教宣教師がたくさん入り込んで…(中略)…最初は無害でありました □ が、一種の激烈なる排外主義の団体に變じたのであります。

□ に当てはまる語

- ア 義和団 イ 中国国民党

背景について述べた文

- ウ 中国統一をめざす北伐が開始された。
エ 列強諸国による中国分割が進んだ。

- ① アーウ ② アーエ ③ イーウ ④ イーエ

5 次の表1・2および会話文について、後にある問1～問4に答えよ。

表1 20世紀前半における日本国内の銅生産量と銅の価格の推移

年	銅生産量 (トン)	1トン当たりの 銅の価格(円)
1912	62,422	644.8
1913	66,501	631.7
1914	70,643	554.4
1915	75,416	712.5
1916	100,636	1,091.2
1917	108,038	1,098.6
1918	90,341	1,000.5
1919	78,443	861.5
1920	67,792	701.8
1921	54,957	601.3

表2 20世紀半ばにおける日本国内の銅生産量と銅の価格の推移

年	銅生産量 (トン)	1トン当たりの 銅の価格(円)
1936	77,973	854.4
1937	86,728	1,197.8
1938	95,241	1,091.5
1939	96,050	1,063.4
1940	99,840	1,322.5
1941	98,707	1,800.0
1942	101,956	1,800.0
1943	111,360	1,800.0
1944	111,213	1,800.0
1945	40,205	1,800.0

(表1・表2はいずれも『本邦鉱業の趨勢』より作成)

会話文

生徒X：私は、20世紀前半の時期における、日本の銅の生産について調べました。表1がその結果です。1916年から1918年までの期間は、その前後の時期に比べると、銅生産量や銅の価格が大きく上昇しています。

生徒Y：そうですね、この期間はちょうど日本が大戦景気の頃ですね。

生徒X：はい、この頃は A ので、銅をはじめとした鉱業分野も発展しました。しかし、大戦景気が終わると銅の需要が減り、銅の価格も下がります。このことに伴い、同時に鉱山労働者も減少していくと推測できます。

先生：この時、国内の一大銅生産地であった栃木県の足尾銅山でも大規模なストライキが行われようとしていました。それに合わせて結成された労働組合が、解雇の抑制や賃金の引き上げを要求したのです。しかし、そのような苦しい状況下でも、労働者たちは労働の合間の楽しみとして運動会を実施したり文学作品を作ったりもしていました。^(a)

生徒Y：それは興味深いですね。私は、20世紀半ばの銅の生産について調べました。表2からは、日中戦争が始まると日中戦争前に比べ、銅の生産量もその価格も上昇していることが分かります。私は、この時期には企業の利益も大きくなるので、労働組合は賃金の引き上げを要求したと考えました。

先生：1941年から太平洋戦争の終結まで、銅の価格が一定であることに注目しましょう。この時期には B などの影響で、銅山が利益を得にくくなっており、賃金の引き上げを要求できる状態ではありませんでした。

生徒X：時代によって、労働者のおかれた状況も大きく変わるのでね。

先生：戦後は労働組合の組織も新しくなります。1973年の足尾銅山閉山まで、労働者のための組織として経営者側とさまざまな交渉を行いました。

生徒Y：政治・社会状況と、企業や産業、組合の動きは、密接に結びついているんですね。

問 1 に当てはまる語句の組合せとして適切なものを、次の

①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

- ① A—大東亜共栄圏の建設のために物資輸出の必要性が高まった
B—産業合理化を行ったうえでの金輸出解禁
- ② A—大東亜共栄圏の建設のために物資輸出の必要性が高まった
B—国家総動員法に基づく価格等統制令
- ③ A—ヨーロッパへの軍事関係物資の輸出が増加した
B—産業合理化を行ったうえでの金輸出解禁
- ④ A—ヨーロッパへの軍事関係物資の輸出が増加した
B—国家総動員法に基づく価格等統制令

問 2 下線部分労働の合間の楽しみとして足尾銅山で行われた各種行事や文化活動は、当時の世の中を反映しているものも多い。第一次世界大戦の開始から太平洋戦争の終結までの足尾でのできごとと、その背景の組合せとして適切なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号は 。

足尾でのできごと

ア 「銅山体育会」が発足し、全国大会出場をめざし練習に励んだ。全国大会では「国防競技」といった軍事的な競技も行われた。

イ 銅山の閉鎖に伴い、銅山で働いていた人びとが「鉱山閉づる心渴きて雪に伏す」などの俳句を詠んだ。

背景

ウ 国民精神総動員運動の実施などを背景として、あらゆるものごとが戦争と結びつけられた。

エ 産業構造が高度化する中で、石油へのエネルギーの転換が進んだ。

- ① アーウ ② アーエ ③ イーウ ④ イーエ

問 3 下線部分労働者のおかれた状況は時代によって大きく変化した。労働者の状況や労働運動にかかわる次のア～ウの資料(それぞれ意識, 抜粋してある)を, 資料の作成された年代の古い順に正しく並べたものを, 下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 19。

ア

第3条 工場主は15歳未満の者と女子に対して, 1日について, 12時間を超えて仕事につかせることはできない。

イ

一 我らは天皇の統治を翼賛したてまつり, 全ての産業を国に報いるべく発展させ, 天皇国家の隆盛を期する。

ウ

我らはここに日本初の労働祭(メーデー)を挙げる。労働祭は労働者の自覚, 訓練, 団結を表現する祝祭にして, この祝祭の歓喜は労働者のみこれを知る。

- ① ア→イ→ウ ② ア→ウ→イ ③ イ→ア→ウ ④ ウ→ア→イ

問 4 下線部分政治・社会状況に関して, 表2に示された期間における日本国内の政治・社会の状況として適切なものを, 次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 20。

- ① 国体の変革や, 私有財産制度を否認する者を処罰する治安維持法が制定された。
② 資材と資金を石炭・鉄鋼などに集中する傾斜生産方式が採用された。
③ 砂糖などの物資が配給制や切符制になるなど, 生活必需品の統制が強まった。
④ 重要産業統制法が制定され, 産業部門ごとにカルテルの結成が認められた。

6 次のⅠ～Ⅲについて、後にある問1～問4に答えよ。

Ⅰ

表1 日本の貿易額の推移

年	円で表した額(単位:百万円)			ドルで表した額(単位:百万ドル)			赤字 2 に対する 赤字 1 の割合
	輸出額	輸入額	赤字 1	輸出額	輸入額	赤字 2	
1946	2,260	4,069	1,808	103	305	202	9.0
1947	10,148	20,265	10,117	174	524	350	28.9
X 1948	52,022	60,287	8,265	258	684	426	19.4
1949	169,843	284,455	114,613	510	905	395	290.2
1950	298,021	348,196	50,175	820	974	154	325.8
1951	488,777	737,241	248,465	1,355	1,995	641	387.6
1952	458,243	730,352	272,108	1,273	2,028	755	360.4
1953	458,943	867,469	408,526	1,275	2,410	1,135	359.9
1954	586,525	863,785	277,260	1,629	2,399	770	360.1

問1 表1中 X の期間について説明した次の文の A B に当てはまる
 語句の組合せとして最も適切なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号は 21 。

「赤字 2 に対する赤字 1 の割合」から、ドルに対する円の価値の推移について考えることができます。このことから、X の期間の為替相場は A が進む傾向にあったと考えられます。また、この期間には、日本経済を国際経済に連結させるために B , 国際競争の中での輸出の振興がはかられました。これらのことが、1949年以降に貿易額が増加した背景だと考えられます。

- ① A—円 高 B—1ドル=360円の単一為替レートが設定され
- ② A—円 高 B—為替相場が経済状況に応じて変動するしくみが採用され
- ③ A—円 安 B—1ドル=360円の単一為替レートが設定され
- ④ A—円 安 B—為替相場が経済状況に応じて変動するしくみが採用され

II 日本と大韓民国との間で1965年に得られた合意

資料1 日韓基本条約(抜粋)

第一条 両締約国間に外交及び領事関係が開設される。両締約国は、大使の資格を有する外交使節を遅滞なく交換するものとする。また、両締約国は、両国政府により合意される場所に領事館を設置する。

第二条 1910年8月22日以前に大日本帝国と大韓帝国との間で締結されたすべての条約及び協定は、もはや無効であることが確認される。

資料2 大韓民国との請求権・経済協力協定(抜粋)

第一条 1 日本国は、大韓民国に対し、
(a) 現在において1,080億円に換算される3億合衆国ドルに等しい円の価値を有する日本国の生産物及び日本人の役務を、この協定の効力発生の日から10年の期間にわたって無償で供与するものとする。…(中略)…

第二条 1 両締約国は、両締約国及びその国民(法人を含む。)の財産、権利及び利益並びに両締約国及びその国民の間の請求権に関する問題が、1951年9月8日にサンフランシスコ市で署名された日本国との平和条約第四条(a)に規定されたものを含めて、完全かつ最終的に解決されたこととなることを確認する。

問2 資料1、資料2について述べた次のア～エの組合せとして最も適切なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

- ア 資料1の条約に基づき、日本と大韓民国との間の国交が正常化した。
イ 資料1の条約によると、二十一カ条の要求が無効であることが確認された。
ウ 資料2によると、日本は大韓民国に対して高い金利を設定して資金を貸し付けた。
エ 資料2によると、「請求権に関する問題」が解決されたことが確認された。

- ① アーウ ② アーエ ③ イーウ ④ イーエ

Ⅲ

表2 20世紀以降の世界のできごと(できごとは年代の古い順に並べてある)

日本の勢力下にある諸地域の政治指導者が東京に集められ、大東亜会議がひらかれた。	P
周恩来とネルーの主導により、インドネシアでアジア＝アフリカ会議がひらかれた。	Q
フランス大統領の提唱で、 <u>先進国首脳会議(サミット)</u> が初めてひらかれた。	R
アメリカ合衆国とソヴィエト連邦の両首脳が、地中海のマルタ島で会談した。	S
気候変動枠組条約第3回締約国会議がひらかれ、京都議定書が調印された。	

問3 次の①～④のうち、下線部分先進国首脳会議(サミット)が初めてひらかれた時期に最も近い時期における日本のようすについて述べた文として最も適切なものを一つ選べ。

解答番号は 。

- ① 「狂乱物価」と呼ばれる激しいインフレーションがおこった。
- ② 海外からの復員将兵や民間の引揚者をかかえて、国内の人口がふくれあがった。
- ③ 公職追放を解かれた政治家が、次々に政界に復帰した。
- ④ 東京都内の地下鉄車内で神経ガスが使用され、多数の被害者が出た。

問4 次の資料3は、表2で示された期間に制定された日本の法律の条文の一部を示したものである。この法律が制定された時期として最も適切なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

資料3

第一条 この法律は、国際連合平和維持活動及び人道的な国際救援活動に対し適切かつ迅速な協力を行うため、国際平和協力業務実施計画及び国際平和協力業務実施要領の策定手続、国際平和協力隊の設置等について定めることにより、国際平和協力業務の実施体制を整備するとともに、これらの活動に対する物資協力のための措置等を講じ、もって我が国が国際連合を中心とした国際平和のための努力に積極的に寄与することを目的とする。

- ① 表2中の ② 表2中の ③ 表2中の ④ 表2中の

7 生徒がまとめた災害に関する次のレポートについて、後にある問1～問4に答えよ。

レポート

1 テーマ

大規模災害に過去の人びとはどのように向き合ったのか。

2 研究の動機

近年、異常気象に伴う豪雨被害や河川の氾濫などで、全国各地で多くの被害が出ている。私は、過去の人びとが災害にどのように向き合ったのかについて取り上げ、検討したい。

3 古代の都を襲った災害

784年、長岡京に都が移された。しかし、792年にこの都を災害が襲った。長岡宮は丘陵上に位置するが京の東半分(左京城)は川右岸で低湿地が広がっており、洪水による被害を受けやすかった。この年、台風とみられる大雨が引き続いておこり、式部省の門が倒れるなど宮城内に大きな被害が出た。さらに京城でも甚大な水害に見舞われた。これに加えて、怨霊への畏怖、都の造営の遅延、当時の内裏が宮城で最も低い位置に立地していたという構造上の欠陥などもあり、794年に遷都が行われた。
(a)

4 関東大震災と流言

関東大震災は、自然災害とは別の側面ももっていた。この地震で「朝鮮人が井戸に毒を入れた」などという誤った噂が広がり、それを信じた人びとによって朝鮮人や、朝鮮人と間違えられた中国人や日本人が殺害されるなど、多数の犠牲者が出た。次の日記はある村人が記したものであり、当時のようすが克明に記されている。

レポートのつづき

日記(意識してある)

9月1日

大地震。当日は熊野神社で祭礼があり、村中で社内に集合していた。当番の者、4～5名が居残り、雑談をしていたところ、地震襲来。2～3回の振動があり、高橋喜久松^{きくまつ はり}は梁に敷かれ重傷を負う。和田辰五郎・高橋フミ(子ども)は梁に敷かれて即死する。その他に負傷者はいない。しかし、人家は完全なものは一軒もなく、多くが倒壊してしまった…(中略)…午後8時、夜は村中総出で警戒。とくに青年は4か所の道路を見張る。異常なし。

9月2日

死者2名の仮埋葬を行う。その後は、仮小屋を設置。夜は村中で警戒。

9月3日

堤防がすべて決壊する。とくに悪いところに土俵を積む。…(中略)…午後4時頃、急に警鐘が鳴る。何かと驚く間に、朝鮮人たちが来たと聞き、全員帰宅。準備として竹槍、その他、武器を持つ。和田ヶ原^{わだ がはら}(注)と連絡を取る。

9月5日

この日はだいぶ地震も安定した様子であった。…(中略)…夜は前の通り警戒をする。各方面において、流言飛語が多く、人びとの心は極度に高揚している。しかし、私たちの地域では異常はなかった。

(注) 神奈川県地名。

^{おいぬま}
([生沼良藏日記]より作成)

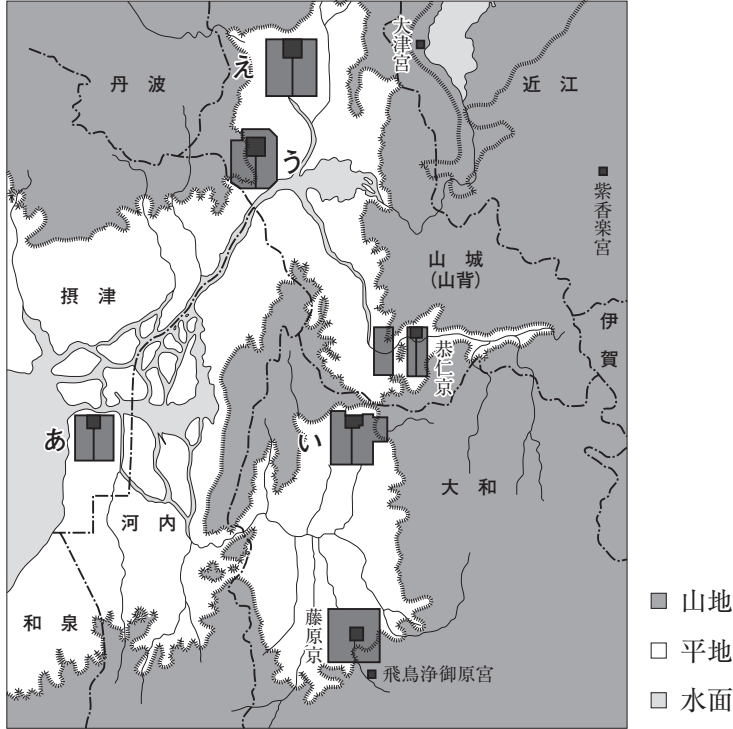
5 まとめ

私は、過去の人びとと災害との向き合い方を調べる中で、人びとが幾度となく、災害を経験し、その都度大きな苦労があったことが分かった。

災害について調べる中で、これからは災害を含めた環境^(b)の変化と私たちがどう関わりをもつかが問われる時代になってくると考えた。

問 1 下線部分 794 年に遷都が行われた^(a)について、この時、次の図中のどこからどこへ遷都が行われたか。適切なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 25。

図



- ① あからいに遷都が行われた。
- ② いからうに遷都が行われた。
- ③ うからえに遷都が行われた。
- ④ えからいに遷都が行われた。

問 2 中世・近世の日本でおこった災害について述べた次のア～ウを、年代の古い順に正しく並べたものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 26。

- ア 明暦の大火がおこり、江戸の町の大半を焼き尽くし多くの死傷者を出した。
- イ 慶長伏見地震が発生し、完成したばかりの伏見城の天守が崩壊するなどの被害が出た。
- ウ 寛喜の飢饉が発生し、執権北条泰時がこの対応にあたった。

- ① イ→ア→ウ
- ② イ→ウ→ア
- ③ ウ→ア→イ
- ④ ウ→イ→ア

問 3 日記について述べた次の文ア・イの正誤の組合せとして最も適切なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

ア 村では大きな揺れが感じられたが、家が倒壊するなどの被害は出なかった。

イ 村には朝鮮人が襲来するとの流言が伝わり、村人が警戒にあたった。

① アー正 イー正

② アー正 イー誤

③ アー誤 イー正

④ アー誤 イー誤

問 4 下線部分環境の変化について、次の環境の変化に関わる資料が撮影されたと考えられる時期の**(b)**できごととして最も適切なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号は 。

資 料



① 公害により住民の生活がおびやかされたため、公害対策基本法が制定された。

② 東京電力福島第一原子力発電所事故がおり、多くの住民が避難を余儀なくされた。

③ 空襲により多くの人びとが焼き出され、防空壕やバラック小屋での生活を強いられた。

④ 北海道・東北地方の凶作により農業恐慌がおり、欠食児童がみられた。

